

TOTO

ウォシュレット一体形便器(リモデル)施工説明書

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
取付け後は、お客様にご使用方法を十分に説明ください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください。)

取付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください

- この説明書では機器を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の書類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があります。
	してはいけない「禁止」内容です。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

注意	
	陶器に衝撃を与えないようにしてください。陶器が破損してケガをしたり漏水のため家財を汚す原因となることがあります。
	設置工事に使用する部材は必ず付属部品及び指定部品を使用してください。

2 部品の確認

※部品があるか、下表を参照して確認してください。

名称	個数	略図	備考
便器	1個		質量：30Kg
排水シース			
便器接続部 (ゴムジョイント付)	1個		
横引管	1個		
床フランジ接続部	1個		
金属フランジ用	1個		
樹脂フランジ用	1個		
六角ボルト	2個		
止め金具	2個		
ナット	2個		
座金 (排水ソケット用)	2個		
木ねじ (排水ソケット用)	4個		木ねじ4種 5.8×40
固定片	1個		
皿木ねじ	1個		皿木ねじ 5.8×56
座金 (固定片用)	2個		
木ねじ (固定片用)	2個		皿木ねじ 5.8×56
Tボルト	1個		
座金	2個		
ナット	2個		
施工説明書	1個	本紙	
施工用型紙	1個		
分岐カバー (なべ小ねじ付)	1個		
キャップ			
化粧キャップ (前)	1個		
化粧キャップ (後)	1個		
給水接続部			
止水栓	1個		説明書付き
給水ホース (パッキン付)	1個		組立済み (左給水用)
クイックファスナー	1個		
給水ホース (パッキン付)	1個		長さ違い右給水付替え用
インシュロック	1個		

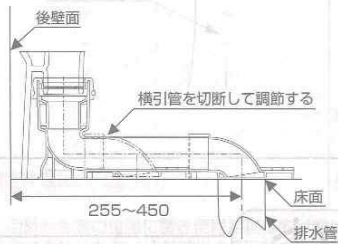
3 取付け前のご注意

- 取付けに必要なトイレスペースを確保するとともに、ドアの開閉に支障がないことを確認してください。
便器先端から400mm以上の空間を確保してください。
※室内暖房付の場合は温風吹き出し口から150mm以上の空間を確保してください。(壁が変色する原因になります。)

■排水心の確認

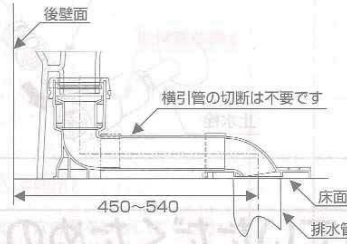
●排水心255~450mmの場合

横引管を排水心に合わせて切断し、塩ビ接着剤で確実に接続してください。
※排水心255mmの場合、横引管は不要です。



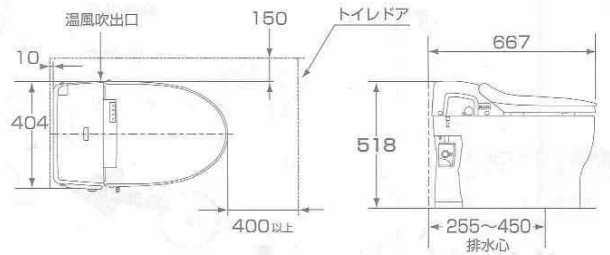
●排水心450~540mmの場合

横引管の切断は不要です。
便器を前にずらして施工してください。

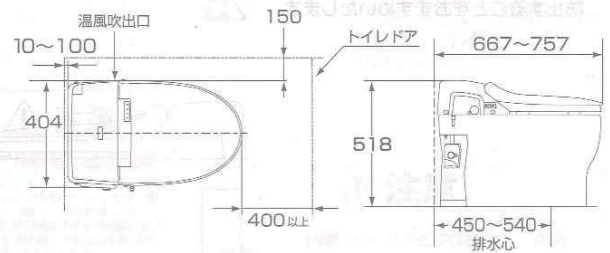


製品セット図

施工完了図 (排水心255~450の場合)



施工完了図 (排水心450~540の場合)



■設置前に水圧を測定ください

最低必要水圧：0.07MPa (20L/min流動時)が必要です。この水圧を確保できないと汚物を排出しないことがありますので注意してください。最高水圧は0.75MPaです。

- 注1：洗面所や浴室など他の水栓器具を同時に使用したときも、上記水圧と流量が必要です。
- 注2：配管は呼び径13以上をご使用ください(上記水圧と流量確保のため)。

<バケツによる簡易測定方法>

【測定要領】



10秒間水を入れて
水量を計る

補助バケツを用意してください

下表の水量があれば最低必要水圧は確保できています。

止水栓のタイプ	水量 (10秒間)
本製品同梱の止水栓	5.5L以上
ロータンク用止水栓 (壁給水)	4.5L以上
ロータンク用止水栓 (床給水)	4.0L以上

<水圧測定専用治具による測定方法>

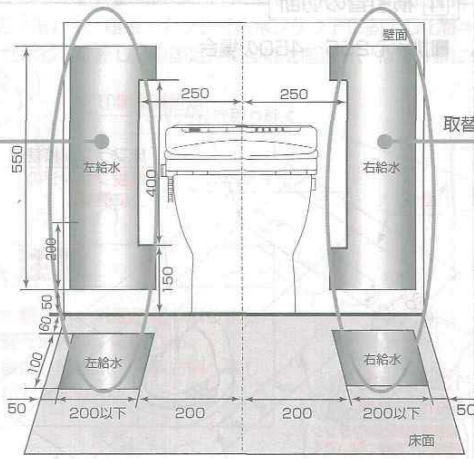
HH15003 (希望小売価格¥5,000 [税込¥5,250]) を利用する。
(HH15003に止水栓は含まれておりません)



注) C730から取替えの場合、排水心から壁から540mmにあるため便器と壁とのすき間は100mmとなります。

4 給水位置の確認

組付け済みの給水ホースで対応可能範囲。



取替用の給水ホースで対応可能範囲

図に示す左給水範囲内はセットされている短い給水ホースで接続可能です。右給水への接続の場合同梱されている長い給水ホースへ交換してください。また給水ホース取替えについては下図の手順をご確認ください。

止水栓位置によって取付方向が異なります。
詳しくは止水栓の箱に貼付けの説明書をご確認ください。

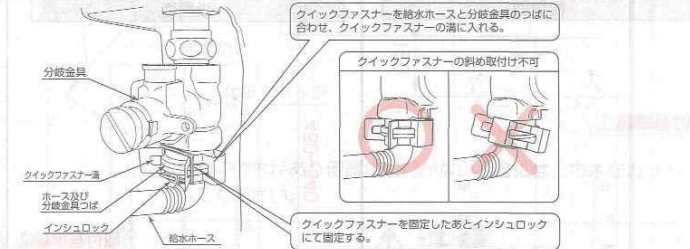
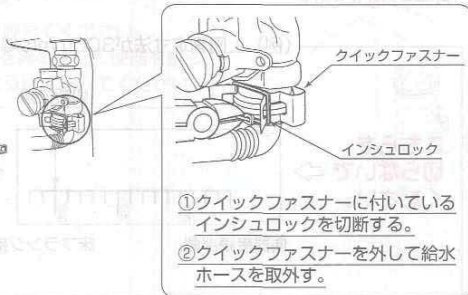
給水ホース取替え手順

1. 給水ホースを取り外す。

2. 給水ホースを接続し、クイックファスナー、インシュロックにて確実に固定する。

〈同梱部品〉

- 〈給水ホース〉1本
- 〈インシュロック〉1本

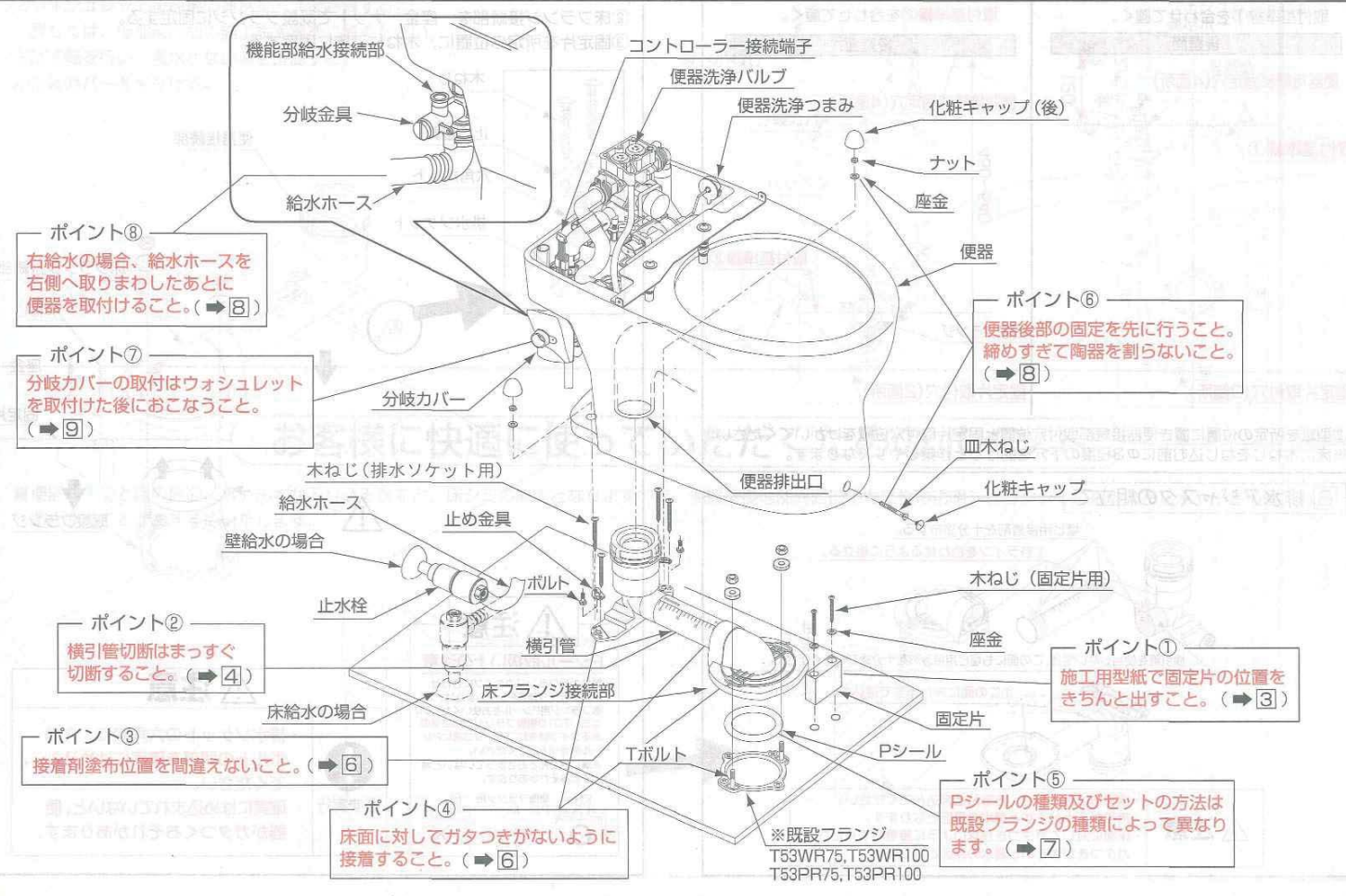


注意

- 給水ホースの接続は、分岐金具の差込口の真下から挿入する。Oリングが傷つき、漏水するおそれがあります。
- 給水ホースと分岐金具は、必ずクイックファスナーとインシュロックで固定する。
- クイックファスナーの溝にホース及び分岐金具のつばが、全周かかっていることを確認する。ホースが外れて、漏水するおそれがあります。
- ヒータ付便器・水抜併用方式お使いのお客様は、ホース内の水抜きができるよう勾配を確保して、お取り付けてください。水が抜けずに滞留し、漏水できないおそれがあります。

必ず実行

5 各部の名称と施工のポイント



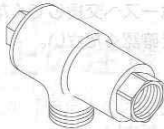
6 便器施工要領

① 既設便器の取外し

■既設の便器を取外し、Pシールをきれいに取除く。
その後、既設フランジ中心線を床にけがいでください。

② 取替用止水栓の取付け

■既設の止水栓を取外し同梱の止水栓を取付ける。



止水栓位置によって取付方向が異なります。
詳しくは止水栓の箱に貼付けの説明書をご確認ください。

③ 施工用型紙の位置決め

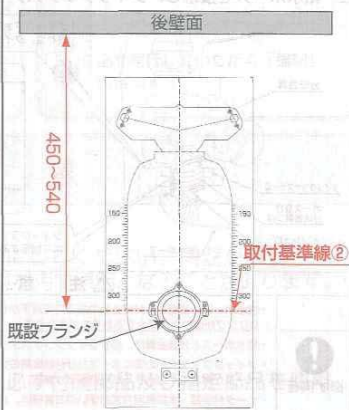
排水心255～450mmの場合

■後壁面から120mmの位置に型紙の取付基準線①を合わせて置く。



排水心450～540mmの場合

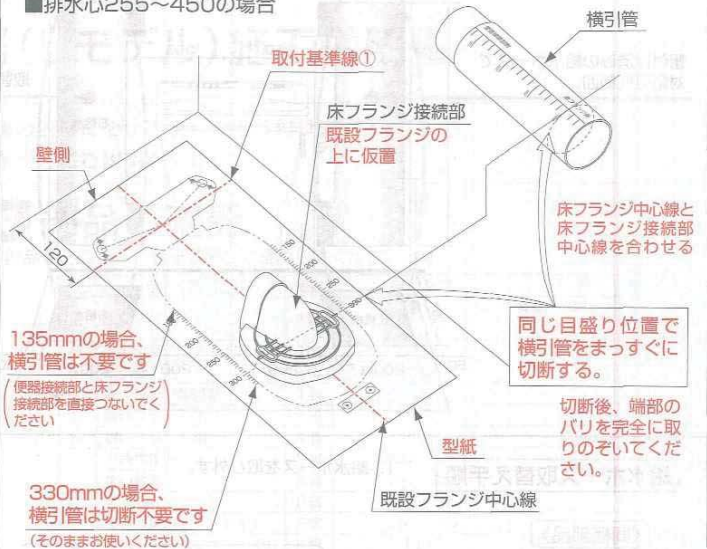
■既設フランジ中心線に型紙の取付基準線②を合わせて置く。



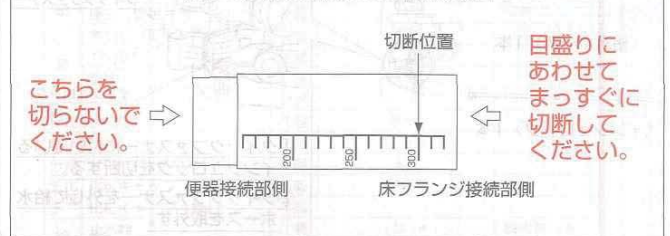
※取付基準線の位置決めは左右の2カ所で行ってください。

④ 横引管の切断

■排水心255～450の場合



(例) 上図測定寸法が300mmの場合



■排水心が450～540の場合、横引管は切断不要です。
そのままお使いください。

⑤ 型紙で固定穴位置をけがく

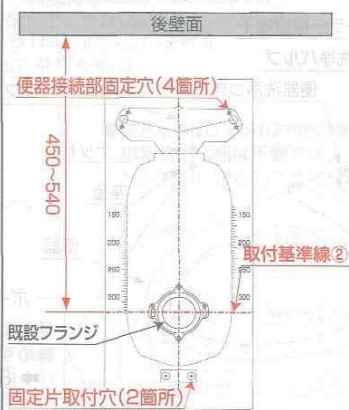
排水心255～450mmの場合

①後壁面から120mmの位置に型紙の取付基準線①を合わせて置く。



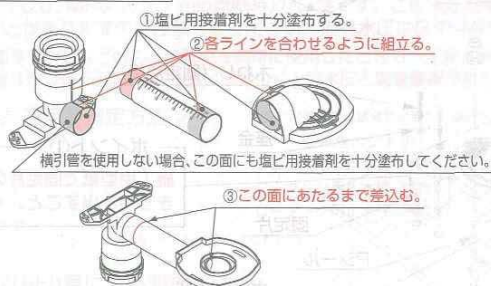
排水心450～540mmの場合

①既設フランジ中心線に型紙の取付基準線②を合わせて置く。



②型紙を所定の位置に置き便器接続部取付穴位置と固定片取付穴位置をけがいでください。
※床に木ねじをねじ込む前に③程度の下穴を開けると作業しやすくなります。

⑥ 排水アジャスタの組立て

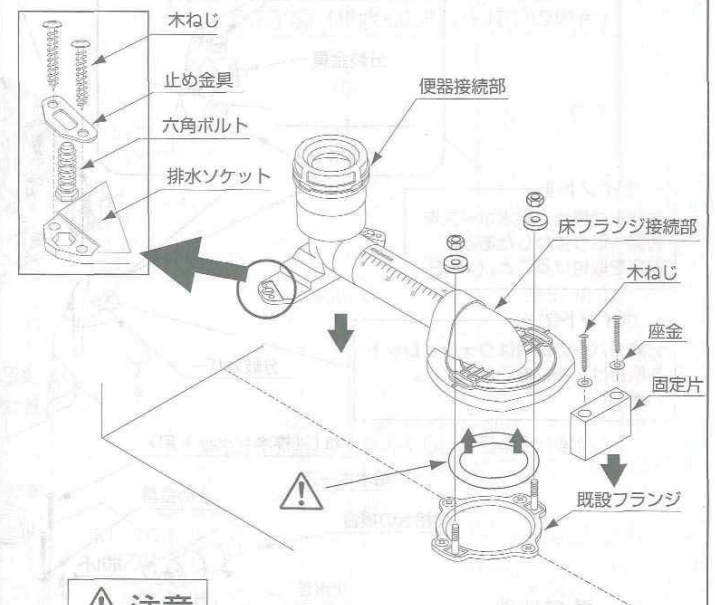


注意

・横引管は最後まで、きちんと押込んでください。
接着が不十分だと漏水の原因となります。
・床面に対してガタつきがないように接着してください。
ガタつきが大きいと漏水の原因となります。

⑦ 固定片・排水アジャスタの取付け

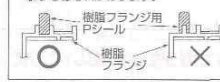
- ①便器接続部固定部は所定の位置に六角ボルトを立て、六角ボルトに止め金具を通した上で、木ねじで床に固定する。
- ②床フランジ接続部を、座金・ナットで既設フランジに固定する。
- ③固定片を所定の位置に、木ねじで床に固定する。



注意

Pシール取扱い上の注意

既設の床フランジのタイプに合わせ、金属フランジ用Pシールまたは、樹脂フランジ用Pシールをお使いください。
なお、TOTO樹脂フランジの溝に溝のあるタイプは先にフランジの溝にPシールをセットしてください。
※溝にきちんとおさまっていないと漏水するおそれがあります。



注意

・排水ソケットの六角穴に、六角ボルトの頭部を確実にはめ込んでください。
確実にとはめ込まれていないと、便器がガタつくおそれがあります。

必ず実行

⑧ 便器の取付け

- ① 便器排水口及び排水ソケットの接続部周辺のゴミや汚れを取り除き排水口を排水ソケットに差し込む。
- ② 便器後側の取付け穴 (2ヶ所) を、座金・ナットで排水ソケットに固定し化粧キャップを取付ける。
- ③ 便器前側の取付け穴に皿木ねじを差し込み固定片に便器を固定し、ねじの頭に化粧キャップを差し込む。



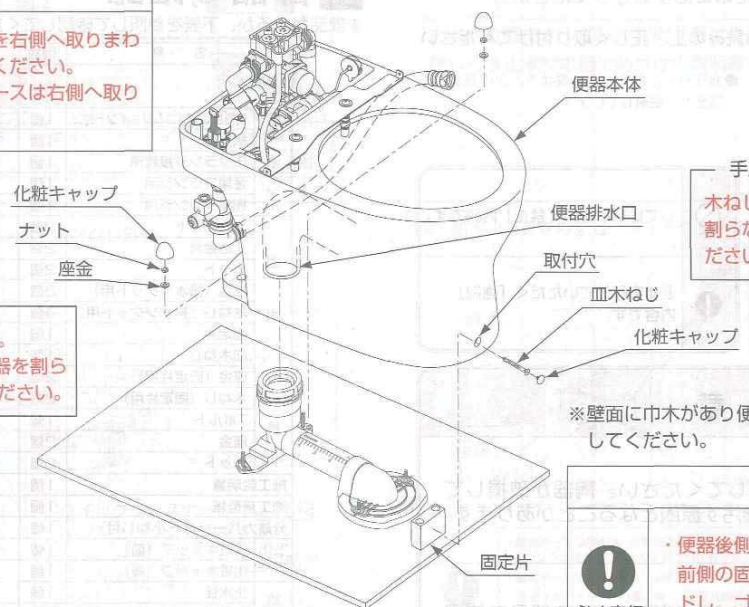
注意

必ず実行

- ・ 右給水の場合給水ホースを右側へ取りまわした後に便器を取付けてください。便器セット後に、給水ホースは右側へ取りまわすことができません。

手順1

確実に締めてください。
ナットを締めすぎて便器を割らないように注意してください。



手順2

木ねじを締めすぎて便器を割らないように注意してください。

※ 壁面に巾木があり便器が取付かない場合には、巾木をカットしてください。

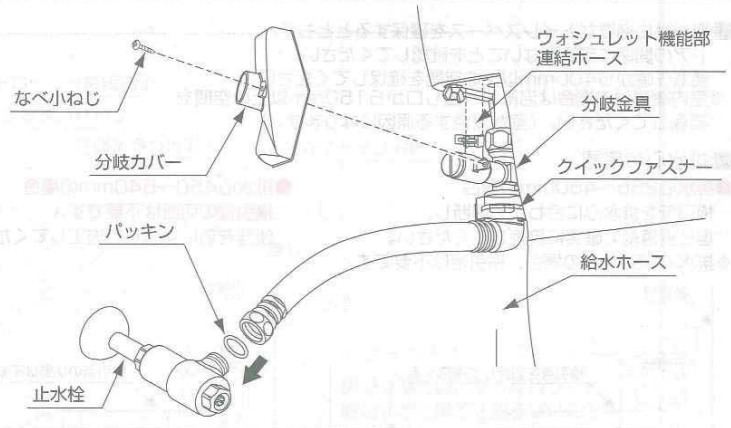
注意

必ず実行

- ・ 便器後側の固定を必ず先に行なってください。前側の固定を行なうと便器が後方へスライドし、ゴムジョイント部から漏水するおそれがあります。

⑨ 給水ホース・カバーの取付け

- ① 給水ホースの袋ナットにパッキンを入れて止水栓に固定する。
- ② ウォシュレット機能部の連結ホースを接続する。
詳しくは、機能部同梱の施工説明書をご覧ください。
- ③ 試運転を行い、漏水がない事を確認する。
- ④ 分岐カバーを取付ける。



お客様に快適に使っていただくためのポイント

■ 便器下部と床の隙間に水や小水が入り込みますと、床シミの原因となりますので、便器床接地部周囲に防カビ性の透明シリコンシール剤を塗布し水や小水の侵入を防止することをおすすめいたします。

